



令和4年度 宿利原小学校だより

# 宿っ子

9月号



学校のホームページは上のQRコードからお入りください



秋 ～ スポーツから始まり、文化の秋へ ～  
校長 有留 盛昭

例年、熱中症を心配する秋季大運動会ですが、今年は運動会日和とも言えそうな秋晴れの中で開催できました。昨年に引き続き感染症拡大防止のために規模を縮小して、午前中だけの実施でしたが、8名の全児童が終始集中力を欠くことなく、全ての競技・演技でこれまでの成果を十分に発揮することができました。準備から当日の運営、片付けまで積極的に関わってくださった地域、保護者の皆様の支えがあってこそこの運動会でした。また、3年ぶりに鹿児島大学の学生さんたちにも運営への協力や競技への参加をしていただきました。御協力いただいた皆様に心から感謝申し上げます。



児童を中心に保護者・地域の皆さん、職員、大学生 全員集合

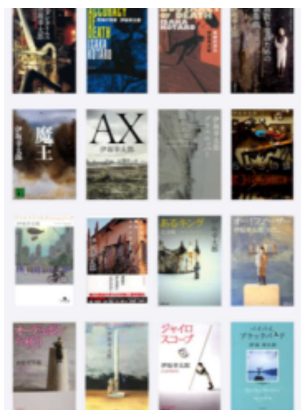
「暑さ寒さも彼岸まで」まだまだ暑さが残る日も多いですが、これからは秋めいてくるものと思います。「スポーツの秋」から「文化の秋」・「読書の秋」・「勉学の秋」へと子供たちの意識も変えていきたいところです。

「スポーツの秋」では、運動会は終わりましたが、まもなく錦江町スポーツフェスタが開催されます。錦江町の児童生徒が一堂に集まって踊る国体ダンス「きばいやんせ」がとても楽しみです。いろいろな学校で練習してきたダンスが一つの大きなダンスになることは、とても素敵なことだと思います。

「文化の秋」では、1学期から練習している器楽演奏を中心に、錦江町音楽会での発表に向けて準備を始めていきます。楽器の演奏を通して、元気さやチームワークのよさ、一人一人の思っていることが伝わるといいですね。そのためには、自分の演奏について思いを巡らし、繰り返し練習をする根気強さが必要になります。運動と同じように、自分の目標を持って取り組みましょう。町の音楽会が終わると、次は「やどりはら秋まつり」です。器楽演奏だけではなく一人一人の成長が見える学習発表の練習をして、たくさんの方々に堂々と発表できるように準備を進めます。子供たちの輝く姿をお見せできるようにしたいと思います。

「読書の秋」については、長くなりそうなので次回10月の学校便りで綴りたいと思います。前回は、スマホは子供の脳に悪い影響（脳の発達停止）を引き起こすという話をしましたが、運動と読書は子供の脳の発達を促します。では、「電子書籍は？」と思う人もいかもしれませんが、答えは「ノー」です。自分の心を乱す可能性のあるものを周囲から排除して、心ゆくまで読書を楽しむことがとてもよいのです。皆さん、これから深まる秋を楽しみましょう。

※読書を楽しんだ後は、私の場合読書管理アプリで整理しています。（結局スマホですね）



アプリで読書管理